

## VI. 科目等履修生が入学時に選択できる授業科目の一覧

### 索引 (授業科目区分別五十音順)

科目等履修生が、入学時に選択できる授業科目の一覧です。

4月期入学（願書受付期間：1月10日～4月30日書類必着）にて□の授業科目をご検討されている方は、テキストの発送が遅れる場合がございます。その結果、8月までの科目修得試験が受験できなくなることが予想されますので、科目選択時にはご留意願います。確定次第、授業科目の内容を含め、ホームページでご案内いたします。

科目 コード	授業科目名	単位数	科目等履修生 の受講料	
			10,000円	20,000円
<b>教養教育科目</b>				
<b>あ 科目の内容はこちらをクリック</b>				
GA24	異文化コミュニケーション論	2	○	
GA27	大人の音楽史入門	2	○	
<b>か 科目の内容はこちらをクリック</b>				
FB61	環境論入門	2	○	
FC71	基礎英語（Ⅰ）	2	○	
FC72	基礎英語（Ⅱ）	2	○	
GA40	経営のためのリベラルアーツ入門	2	○	
FB71	経済学	4		○
GA34	コミュニケーション論	2	○	
<b>さ 科目の内容はこちらをクリック</b>				
GF01	産業能率大学とマネジメント	1	1単位科目なので5,000円。	
GA09	仕事をマネジメントする	2	○	
FB67	自然科学概論	2	○	
GA36	社会学概論	2	○	
GA16	社会人の常識とマナー	2	○	
FB60	小論文の書き方入門	2	○	
GA33	女性のためのキャリア・デザイン	2	○	
GA42	女性のためのマナー&ライフ	2	○	
GB02	心理学	4		○
GA41	人生の転機を考える	2	○	
GA22	ストリートファッション論	2	○	
FD23	ストレスとこころの健康	2	○	
GA14	政治学入門	2	○	

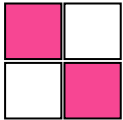
科目 コード	授業科目名	単位数	科目等履修生 の受講料	
			10,000 円	20,000 円
さ 科目の内容はこちらをクリック				
GA03	世界の歴史	2	○	
FB76	創造性の開発	4		○
た 科目の内容はこちらをクリック				
GA23	大学での学び方	2	○	
GA44	地理で世界をみわたす	2	○	
な 科目の内容はこちらをクリック				
GX01	日本漢字能力検定 I	2	○	
GA38	日本の伝統文化と作法	2	○	
GA06	日本の文学とことば	2	○	
GA35	日本の歴史	2	○	
は 科目の内容はこちらをクリック				
GA29	はじめて学ぶ文化人類学	2	○	
GA30	人を動かす	2	○	
GA21	PC ビジネス文書	2	○	
GA43	ビジネス文書 & メール の書き方	2	○	
GA37	法学入門	2	○	
ま 科目の内容はこちらをクリック				
GA39	マーフィーの成功法則	2	○	
ら 科目の内容はこちらをクリック				
GA31	論語に学ぶ人徳力	2	○	
わ 科目の内容はこちらをクリック				
GA32	私たちの生活と環境リスク	2	○	

専門教育科目				
あ 科目の内容はこちらをクリック				
HA71	アサーション (コミュニケーション技法)	2	○	
HA60	新しい人事労務管理	2	○	
HA61	e ビジネス概論	2	○	
HH26	印象に残る話し方	2	○	
HA81	英語で語る日本	2	○	
HA64	英文ビジネスライティング	2	○	

科目 コード	授業科目名	単位数	科目等履修生 の受講料	
			10,000 円	20,000 円
あ 科目の内容はこちらをクリック				
HH27	Excel 仕事術	2	○	
か 科目の内容はこちらをクリック				
HA39	会計学入門	2	○	
FE32	介護における人間理解	4		○
HH30	介護・福祉と口腔ケア	2	○	
FE35	家族・地域社会・余暇を考える	2	○	
HH20	考える力をつける	2	○	
HA84	企業家に学ぶ経営	2	○	
HH13	グローバルマインドを磨く	2	○	
HA76	グローバルマネジメント	2	○	
HH33	経営学入門	2	○	
HB04	経営思想の流れをつかむ	4		○
FE33	健康と生きがい	2	○	
FE34	健康と福祉	2	○	
FV55	健康保険法	2	○	
HA83	現代企業にみる日本経済	2	○	
FV57	厚生年金保険法	2	○	
FL71	行動科学	4		○
HA57	高齢者心理学	2	○	
FE36	高齢者の雇用問題	2	○	
HA55	高齢者の福祉	2	○	
FV56	国民年金法	2	○	
HA86	コトラーのマーケティング戦略	2	○	
FV53	雇用保険法	2	○	
さ 科目の内容はこちらをクリック				
HH25	時間活用術	2	○	
HA93	実践英語・リスニング	2	○	
HA94	実践英語・リーディング	2	○	
FD22	社会心理学	2	○	
HA54	社会福祉入門	2	○	
FV59	社会保険に関する一般常識	2	○	

科目 コード	授業科目名	単位数	科目等履修生 の受講料	
			10,000 円	20,000 円
さ 科目の内容はこちらをクリック				
HH34	社労士の基本を学ぶ	2	○	
HH08	自由が丘とブランディング	2	○	
FD20	生涯発達の心理学	2	○	
HH17	商業簿記入門	2	○	
HA88	初級メンタルヘルス・マネジメント	2	○	
HH23	情報分析力を鍛える	2	○	
HA87	スティーブ・ジョブズのイノベーション	2	○	
HH18	税理士の仕事 & 税理士試験入門	2	○	
HA98	税理士のための簿記論Ⅰ	2	○	
HA99	税理士のための簿記論Ⅱ	2	○	
HH01	税理士のための簿記論Ⅲ	2	○	
HH02	税理士のための簿記論Ⅳ	2	○	
HH03	税理士のための財務諸表論Ⅰ	2	○	
HH04	税理士のための財務諸表論Ⅱ	2	○	
HH05	税理士のための財務諸表論Ⅲ	2	○	
HH06	税理士のための財務諸表論Ⅳ	2	○	
HH07	税理士のための財務諸表論Ⅴ	2	○	
FD42	説得・交渉力を高める	2	○	
HH14	説得の心理学	2	○	
HB03	組織のマネジメント	4		○
HA29	租税法入門	2	○	
た 科目の内容はこちらをクリック				
HH21	伝える力を伸ばす	2	○	
HH29	ディズニーに学ぶ心くばりの技法	2	○	
HA75	ドラッカーに学ぶマネジメント	2	○	
な 科目の内容はこちらをクリック				
FD21	人間関係を学ぶ心理学	2	○	
は 科目の内容はこちらをクリック				
HA72	ビジネス対話の技術	2	○	
HA58	秘書実務Ⅰ	2	○	
HA59	秘書実務Ⅱ	2	○	

科目 コード	授業科目名	単位数	科目等履修生 の受講料	
			10,000 円	20,000 円
は 科目の内容はこちらをクリック				
FS73	福祉住環境の考え方と実践	2	○	
HA56	福祉心理学	2	○	
HH16	簿記初級	2	○	
HH19	簿記と財務諸表の知識	2	○	
ま 科目の内容はこちらをクリック				
HA77	マーケティングの基本	2	○	
HH28	モチベーションアップ	2	○	
HH22	問題発見・解決力を伸ばす	2	○	
ら 科目の内容はこちらをクリック				
FV51	労働安全衛生法	2	○	
FV50	労働基準法	2	○	
FV52	労働者災害補償保険法	2	○	
FV54	労働保険徴収法	2	○	
FV58	労務管理その他の労働に関する一般常識	2	○	



## 授業科目の内容 (授業科目区分別五十音順)

### 教養教育科目

科目コード	授業科目名	単位数	授業科目の内容
<b>あ</b>			
GA24	異文化コミュニケーション論	2	<p>異文化とは、自分が属する文化以外のすべての文化を指す相対的な概念であり、異文化の相手からみれば、自分もまた「異文化の相手」となる。文化を異にする者の間のやりとりが、異文化コミュニケーションであり、自分と異なる文化を意識し尊重することが重要となる。</p> <p>本科目では、単に地域や人種の相違だけではなく、性別や職業などの要素も背景とした「異文化」について理解し、さらに、想定される様々なケースについて具体的に考察し、実際の場面で応用可能な異文化コミュニケーションに関する知識の習得を目指す。</p>
GA27	大人の音楽史入門	2	<p>音楽に限らず文化の歴史は、ある歴史的なできごとや人物の出現がきっかけになって時代が劇的に変化するわけではなく、一つの時代様式が徐々に新しい形にとって変わる。時代の端境(はざかい)に活躍した作曲家、例えばベートーヴェンの作品には二つの時代の様式が重なっていた時期がみられる。</p> <p>本科目では、クラシック音楽のルーツや歴史(西洋音楽史)を五つの時代に分け、いろいろな作曲家が生きた時代とその生涯について、残した作品を通して理解と親しみをより深める。</p>
<b>か</b>			
FB61	環境論入門	2	<p>「環境学」は、学術分野としてまだ新しい分野である。現在では、「予防」の観点を取り入れることが積極的に行われており、地球温暖化原因物質の排出権取引や環境商品の開発が経営戦略</p>

			<p>の中に取り込まれている。すなわち環境戦略が企業経営において極めて重要性を増しているといえる。</p> <p>本科目では、環境分野の基礎的な「知識（理論）」と社会的な動向である「フィールド」を組み合わせて学習を進めていく。</p>
FC71	基礎英語（Ⅰ）	2	<p>物語、エッセイ、新聞記事から広告に至るまで、様々な初級レベルの英語の素材の中から文章を選んでおり、幅広く変化に富んだ教材に接することができるように構成されている。特に会話で取り上げられているテーマに関しては、すぐにでも活用できる <b>situation</b> が盛り込まれている。解説部分を丁寧に読み、演習問題をしっかりやってみることにより、基本的な文法の復習も知らず知らずのうちに身につく。</p>
FC72	基礎英語（Ⅱ）	2	<p>テキストは、「基礎英語（Ⅰ）」の履修を踏まえて、全体的に英語独得の表現が増えており、当然のことながら「基礎英語（Ⅰ）」より程度が高くなっている。テキストの中の記事や読みものを通して、日本人との発想の違いや英米人の文化的背景を知ること、語学学習には大切なことである。社会、ビジネス、産業といったテーマが多く、社会人が日常、読み、話し、書くものに慣れるうえで格好の科目である。</p>
GA40	経営のためのリベラルアーツ入門	2	<b>決定次第、掲載いたします。</b>
FB71	経済学	4	<p>本科目では、いくつかある経済学の中で、スタンダードなものを学んでいく。いわゆる、ミクロ経済学・マクロ経済学と言われているものである。</p> <p>標準的な個人あるいは家計および企業は、与えられた条件の下で、どのように合理的な消費や選択をするものなのか、あるいはしていけばいいのか、という消費行動と企業活動の理論がミクロ経済学である。また、広く・大きく一国全体として、生産と消費は国を挟んでどのようになっているのか、政府の経済政策はどうなって</p>

			いるのか、これらを見ていくのがマクロ経済学である。
GA34	コミュニケーション論	2	<p>現代の情報化社会では、モノや情報は足りていても、心が満たされるコミュニケーションがとれない、という状況が起きている。</p> <p>本科目では、対人コミュニケーションに的を絞り、行動科学に基づいた実践的コミュニケーションの方法を学習する。テキストの第1・2章では、コミュニケーションの基礎的理論を学習し、第3・4章では「交流分析」と「ソーシャル・スタイル」という実践的手法を用いて豊かな対人関係のあり方を学習する。</p>
<b>さ</b>			
GF01	産業能率大学とマネジメント	1	<p>本学の創立者上野陽一の足跡を振り返り、マネジメントの思想と理念、実践の重要性、そして本学建学の精神を正しく理解する。また、本学が長年にわたり社会のなかで果たしてきた役割や教育の特色を知ることによって、これから体系的に学習するマネジメントに関する様々な授業科目について、興味と関心を深めることを目的とする。</p>
GA09	仕事をマネジメントする	2	<p>今日の経営環境の変化は激しく、これまでと同じやり方では日々直面する仕事を効率的に進め、期待される成果を上げることは難しくなっている。このような状況の中で中堅社員として求められることは、マネジメントの基本を理解し、問題解決能力を高めることである。</p> <p>本科目では、仕事の基本であるPDCAサイクルをもとに、課題づくりと目標の設定、仕事の的確な推進と問題解決能力の知識とスキルを修得する。</p>
FB67	自然科学概論	2	<p>本科目では、従来の自然科学概論にありがちな単なる科学史であったり、抽象的な自然科学方法論であったりすることを避け、①自然科学の考え方を理解する、②自然科学の各分野における基本的事項を理解する、という2つの目的</p>



			がある。内容は、自然科学の分野すべてを網羅するのではなく、上記の目的にかなう項目を重点的に取り上げ、できるだけ具体的に説明している。また、微分や積分を知らなくても理解できるよう配慮している。
GA36	社会学概論	2	決定次第、掲載いたします。
GA16	社会人の常識とマナー	2	<p>ビジネスの常識を問われるのは、新入社員や若手社員だけではない。ビジネス経験が長くなるにつれ、自分のやり方が観念化して、知識、スキルを振り返ることが少なくなる。</p> <p>本科目は、ビジネスパーソンにとって必要な社会常識やビジネスマナーの基本を学習し、効果的に身につけることを目標とする。</p>
FB60	小論文の書き方入門	2	<p>本科目では、分かりやすく、役に立ち、相手を説得できる文章が書けるようになることを目的とする。出題されたテーマについて書くための準備、文章の組み立て方、表現の仕方、具体的には、資料の集め方等について、順を追って修得していく。さらに、ビジネスの世界で求められる報告書、承認を得るための文章、心をとらえる文章など、ケースごとのポイントについても学習する。</p>
GA33	女性のためのキャリア・デザイン	2	<p>キャリア心理学の視点を踏まえて、実際に自分のキャリアについて幅広く考える科目である。個人が自らのライフスタイルを選択し、自分自身の人生を自分でデザインしていくための考え方の枠組みや情報について学習する。また、自らのキャリアについて考えるにあたり、職業人としてのキャリアだけではなく、家庭や地域社会など様々な場面における役割の相対としてのキャリア（マルチ・キャリア）について多面的に考え、キャリア・デザインをしていく。</p>
GA42	女性のためのマナー&ライフ	2	決定次第、掲載いたします。
GB02	心理学	4	<p>心理学というのは「こころ」の問題をあつかう学問であり、「こころ」の問題を科学的な考え方と研究方法によって探求していく学問である。</p>

			<p>心理学は本来、難解であるが、本科目ではそれをわかりやすく、おもしろくすぐに役立てられるよう学び、その結果つかみ所がないと思われていた人の「こころ」を紐とける可能性も出てくる。</p> <p>本科目では、教養を深めるために心理学の一般的な知見を身につけ、さらに実生活での難問を解決する糸口として、洞察力を磨き、意思決定力を磨くことを目指す。</p>
GA41	人生の転機を考える	2	<b>決定次第、掲載いたします。</b>
GA22	ストリートファッション論	2	<p>ファッションは、街・ストリートとの関係において、互いに影響を与えながら、例えば原宿・渋谷・銀座・代官山などの話題のエリアとダイナミックな関係を築いている。そしてこの街には、新しいファッションをした（したい）若者が集う。</p> <p>本科目では、キーワードとなる「ストリートファッション」を、戦後から現在にわたる時代の移り変わりとともに現代の女子学生、ヤングファミリーなどの実態や親世代との関係、ファッション都市「東京」の変遷を通じて理解していく。</p>
FD23	ストレスとこころの健康	2	<p>本科目では、臨床心理学の視点から、ストレスと心身の健康について学習する。</p> <p>具体的にはストレスの定義と原因や、ライフサイクルの各ステージで起こりやすいストレス等について整理する。</p> <p>さらにストレスと脳の関係や、心の病の具体的症状・病名について理解を深めながら、ストレスの対処方法や社会的支援についても学習する。</p>
GA14	政治学入門	2	<p>政治学の中心的な概念は、権力と利害対立である。このように書くと、とても難しい学習領域に見えるが、実はコンビニエンスストアや携帯電話、パスポートなど身近な話題の中からも、政治学について考えることは可能である。</p> <p>本科目では、大きく変化しつつある政治状況下で、政治と経済、政治と社会、政治のしくみ、</p>

			政治と世界等について、卑近なテーマから、その本質を掘り下げていく。
GA03	世界の歴史	2	<p>従来の「世界史」は、西洋史、東洋史などという枠組みに縛られ、単なる歴史的事実の羅列をしてきた感がある。世界の成り立ちを理解するには、一地域、一時代の詳細を知るより、まず全体の体系を把握し、イメージすることが大切である。世界の枠組みが四大文明から世界の諸地域へ、そしてユーラシア大陸、大西洋を経て地球全体に広がり、ついには「近代国家（国民国家）」が誕生する。</p> <p>本科目では、こうした流れに沿って歴史を眺めることにより、既存の世界史とは異なった体系から世界の歴史についての理解を深める。</p>
FB76	創造性の開発	4	<p>創造性は社会にとっても個人にとっても、貴重で重要な資質・能力である。創造性を開発し、発揮する場面には、組織を通じて行われる場面もあるし、個々人にゆだねられる場面もある。また、現状を修正していくべき場面もあるし、未知の物事を新規につくり出していかなくてはならない場面もある。いずれの場面においても、「生」を輝かせ充実させていくのは、創造をおいてほかにはない。</p> <p>本科目では、能力開発の中でも際立って今日的な要求にこたえるテーマである「創造性開発」について学習する。</p>
<b>た</b>			
GA23	大学での学び方	2	<p>大学で学ぶためには、「聴く」「読む」「書く」「調べる」「整理する」「まとめる」「表現する」「伝える」「考える」の9つの力が必要である。テキスト学習が中心となる通信教育課程においては、「読む」と「書く」は特に重要なスキルである。</p> <p>本科目では、これからスタートする学習活動において必要とされる、9つの学習技術を身につけていただくことを第一義とするが、単なる</p>

			テクニックの習得で終わることなく、学習を通じて、「考える」「疑問を持つ」ことの大切さを理解する。
GA44	地理で世界をみわたす	2	決定次第、掲載いたします。
な			
GX01	日本漢字能力検定 I	2	<p>漢字能力検定は平成4年6月に創設されて以来、受験者は回を追うごとに多くなっている。さらに外国語を日常語とする日系人をはじめ、外国の方々にも漢字を通じて日本語を学ぼうとする人は増えており、わが国だけにとどまらず、国際的にも注目度が高まっている資格である。</p> <p>本科目では、漢字習得をめざすあらゆる年代の人に、入学試験や就職試験に合格するためだけに漢字を覚えるのではなく、さまざまな専門分野において活躍するための基礎能力の一つとして、漢字能力を身につけられるようにする。</p>
GA38	日本の伝統文化と作法	2	決定次第、掲載いたします。
GA06	日本の文学とことば	2	<p>文学は、豊かな創造的精神をはぐくむ土壌として、時代を超えて私たちに影響を与えてきた。文学の歴史や優れた作品について学ぶことは、私たちに世界に対する新たな認識をもたらし、私たちの想像力・思考力を培ってくれる。</p> <p>本科目では、古代から現代までの日本の文学をそれぞれの時代との関連性において考察し、日本の文学についての認識を深めることを目指す。文学と言葉、個々の作品における形式と内容の問題などを取り上げ、各時代における文学の有様を総合的に学習する。</p>
GA35	日本の歴史	2	決定次第、掲載いたします。
は			
GA29	はじめて学ぶ文化人類学	2	<p>文化人類学は、人々が作り出した文化の研究を通じて、人間について考える学問である。その対象は全世界であり、世界中の人々と出会い、諸民族の多種多様な生活・文化に触れ、人間について考察する。世界中のいろいろな人々や文化、ものの考え方をすることは、国際化時代を生きる</p>

			我々にとって極めて大切であり、そうした広い視野から日本や自分自身を見つめ直してみることも、また極めて有益である。 本科目は、その文化人類学への知識の習得を目指す。
GA30	人を動かす	2	社会が超高速で動く現代において、人間（対人）関係はさらに希薄になりつつある。誰もが人間関係を深めたいと思っているが、その術がわからない。D.カーネギーは、社会人として持つべき心構えを興味深い実例を持って説得力豊かに説明する。 本科目は、人間関係における深い人間洞察の重要性とヒューマニズムの根底について理解を深める科目である。
GA21	PC ビジネス文書	2	本格的なネット社会を迎えた今日、インターネットおよびパソコン（PC）等の情報機器の活用は不可欠になってきた。 本科目では、企業実務において、IT（情報通信技術）を活用する実践的な知識を身につける。具体的には、PC を利用してのビジネス文書を作成および作成した文書、資料の効率的な管理について学習する。
GA43	ビジネス文書&メールの書き方	2	決定次第、掲載いたします。
GA37	法学入門	2	決定次第、掲載いたします。
ま			
GA39	マーフィーの成功法則	2	決定次第、掲載いたします。
ら			
GA31	論語に学ぶ人徳力	2	人が迷ったとき、東洋では孔子に返るのが常であると言われている。 本科目では、孔子の教えである論語から、君子（リーダー）にはどんな人格が求められるのか、あるいは人間関係にはどう対処すべきか等といった事柄を学習し、実践の場で信頼されるリーダーに必須の「人徳力」について学ぶ。
わ			
GA32	私たちの生活と環境リスク	2	高度に成長した現代社会は、私たちに快適な

		<p>環境を生み出してきた。一方で大量の資源が消費され、その結果、地球上の物質的なバランスが崩れ自然環境に変化をもたらし、私たちの生活環境のリスクを高めている。</p> <p>本科目では、私たちが抱える生活環境に関するエネルギー問題や食の問題などの原因と結果、さらにそのリスクについて理解を深め、リスク低減のあり方について考察する。</p>
--	--	--

## 専門教育科目

科目コード	授業科目名	単位数	授業科目の内容
あ			
HA71	アサーション（コミュニケーション技法）	2	アサーションとは、「自己の意見、考え、欲求、気持ちなどを率直に、正直に、かつ相手の人権に配慮し、その場の状況に合った適切な方法で表現するコミュニケーション」の方法。自分だけが我慢をする、あるいは相手だけが我慢をする、といった一方通行的な関係では、どこかでゆがみが生じ、円滑なコミュニケーションが成り立たなくなる。本科目では、「相互尊重のもとに自己表現する」というアサーションの考え方を理解し、テキストでトレーニング学習を行いながら、ビジネスなどの実践の場において円滑な人間関係を築くための自己表現スキルの習得を目指す。
HA60	新しい人事労務管理	2	21世紀に入り、人事労務管理をめぐる環境は大きく変化している。例えば、終身雇用制度の終焉、能力主義や成果主義の導入等である。しかし、人事労務管理が果たすべき基本的な役割は簡単に変わるものではない。 本科目では、企業活動が求める人材を確保、育成し、人材が意欲的に仕事に取り組める環境を整備する人事労務管理の基本的な役割について学ぶ。
HA61	e ビジネス概論	2	本科目では、e ビジネスに関する経営と技術の全体像を理解する。e ビジネスが既存のビジネスをどのように変え、新たな企業戦略やビジネスモデルが生まれているかを理解する。そして、またe ビジネスの裏側での情報システムやネットワークの活用方法の概要についても学習する。

HH26	印象に残る話し方	2	決定次第、掲載いたします。
HA81	英語で語る日本	2	<p>日本が観光立国を目指し、ポップカルチャーをはじめとする日本文化が世界的に注目されるようになった近年、私たち自身が日本の文化や諸事情についてよく知るとともに、日本文化の中で生きている私たち自身の観点から外国の方に日本文化を発信していくことが重要である。</p> <p>本科目では、日本の伝統文化や現代文化を紹介する英文と和訳を用いて、自らが日本文化への理解を深めると同時に、外国の方に伝えるための英語表現を学ぶ。</p>
HA64	英文ビジネスライティング	2	<p>英文ビジネスレターと英文 E メールを上手に書きあげるスキルを身につける。本科目では、英文ビジネスレターの様式、構成要素等を理解するとともに、知っておくべきルールを学ぶ。優れた例文を学習することにより、シンプルでまとまりのある文章を早く書き上げる技術を修得する。</p>
HH27	E x c e l 仕事術	2	決定次第、掲載いたします。
か			
HA39	会計学入門	2	<p>企業集団全体に課せられる連結財務諸表ベースの開示制度や時価会計、税効果会計、キャッシュ・フロー計算書の導入という会計制度のビッグバン現象により、会計学での学習領域は大いに広まり、変化している。</p> <p>本科目では、「企業と会計」という基本的項目から、「会計諸規則と会計」「損益計算書、貸借対照表の仕組み」について学習し、上記の今日的分野についても理解を深める。さらに「能率」「経営管理者」「社会」という広義のマネジメント領域から、会計学を考察する。</p>
FE32	介護における人間理解	4	<p>2003 年度に障害者基本計画「重点施策実施 5 年計画」が決定された。基本的な考えは、「リハビリテーション」と「ノーマライゼーション」の理念を継承し、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあう「共生社</p>



			<p>会」を目指すことである。</p> <p>本科目では、地域社会のなかで豊かで潤いある生活をするために、かかわる側とかかわられる側とが互いに関与しあう相互関係のなかで実現していく人間理解の視点に立ち、理解のために必要な情報、家族理解と援助方法、公的なホームヘルプサービスなど、現場における援助のあり方を学習する。</p>
HH30	介護・福祉と口腔ケア	2	決定次第、掲載いたします。
FE35	家族・地域社会・余暇を考える	2	<p>本科目では、家族形態の変化と家族のライフサイクル、中高年期の夫婦の課題など、中高年における家族の課題について考えるとともに、中高年期の家庭経済についての基礎知識を学ぶ。また、地域社会での役割や機能、社会参加とボランティア活動という側面と、余暇活動という側面から、生きがいづくりをどのように進めていけばよいかを明らかにする。また、家庭経済プランの立て方や貯蓄、年金の基礎知識も学習する。</p>
HH20	考える力をつける	2	決定次第、掲載いたします。
HA84	企業家に学ぶ経営	2	<p>今日までの歴史の中で、幅広い分野において様々な経営活動が営まれており、ビジネスの成功が社会の発展を、逆にその失敗が停滞をもたらすという経験が繰り返されてきた。</p> <p>本科目では、企業を成長させてきた創業者・企業家の活動や、歴史的な背景を含めた企業活動を具体的な事例から学習する。様々な分野の経営活動から、先人が経験し蓄積してきたビジネスのポイントを学び取ることで、経営の基本的な知識を身につける。</p>
HH13	グローバルマインドを磨く	2	決定次第、掲載いたします。
HA76	グローバルマネジメント	2	<p>激しく変化する国際環境の中で、グローバルに展開している日本企業が増えている。</p> <p>本科目では、日本企業の国際経営の実態（輸出、海外生産、海外研究開発・技術移転、輸入、技術導入、外国企業との合弁など）を把握し、その特徴・課題を明らかにしていく。また「海外進</p>

			出」や「先進国」を中心とした、従来の国際経営の視点に加え、新興国などの受け入れ側の視点と、具体的な事例から理解を深める。
HH33	経営学入門	2	決定次第、掲載いたします。
HB04	経営思想の流れをつかむ	4	決定次第、掲載いたします。
FE33	健康と生きがい	2	<p>健康と生きがいは、だれにとっても不可欠のものである。とくに定年退職後における健康づくりや生きがいづくりへの意識が高まっている。具体的には、ゆとり、余暇、生涯学習、ボランティア活動等の必要性やライフスタイルの変革が叫ばれている。</p> <p>本科目では、高齢化の急速な進展による問題等について触れ、次に高齢化社会の課題、21世紀の高齢者像について学習する。さらに生きがいの定義・概念について、また「健康」と「生きがい」との関係を深く掘り下げながら理解を深める。</p>
FE34	健康と福祉	2	<p>本科目では、中高年の心身の健康づくりについて、運動、生活習慣病、食生活、栄養、休養、ストレスの各側面から詳しく学ぶとともに、健康づくりの現状と課題についても、行政施設および民間健康増進施設などと、企業・健保組合などの取り組みという側面から学ぶ。</p> <p>福祉については、施設から在宅へという時代の流れや、介護保険制度とアドバイザーのかかわりなどについて学ぶ。年金、医療については、高齢化の進展に伴う年金と医療の現状や問題点から、年金制度および医療保険制度のそれぞれの概要と課題までを学習する。</p>
FV55	健康保険法	2	<p>健康保険法は、その歴史も古く大正時代から続く法律であり、民間企業で働く被保険者および被扶養者の業務外の事由による疾病、負傷、もしくは死亡または出産に関し保険給付を行うことを目的として制定された法律である。</p> <p>本科目では、健康保険制度のしくみ、適用される者の範囲、保険料の負担方法、および各保険給</p>

			付ごとの支給要件、支給額などを学習する。実際の医療保険の適用される内容とあわせて、適用される者がどのようなしくみの中で医療保険の対象者として保護されているかを把握することも重要である。
HA83	現代企業にみる日本経済	2	<p>日本経済の「成長の奇跡」を引き起こした、終身雇用や年功序列といった日本企業の独自性がその優位性を失いかけている。</p> <p>本科目では、企業の形態、組織構造、経営の仕組み、戦略、政府との関係などの様々な観点から、現代の企業とは何かについて明らかにしていく。また、企業の社会的責任や国際化への対応などの今日的課題についても学習する。特に国際化については、成長著しいアジア市場が隣にあるというメリットを活かして日本企業が発展する可能性について考察する。</p>
FV57	厚生年金保険法	2	<p>厚生年金保険法は、民間企業で働く者、公務員、私学教職員を対象とする公的年金制度であり、国民年金を土台とした2階部分を担う仕組みになっている。また、適用関係は健康保険法と、給付関係は国民年金法の給付と、それぞれ共通する部分が多い。</p> <p>本科目では、この二法をベースに被保険者、給付関係の理解を深めるとともに、厚生年金保険法独自の取り扱いの部分（老齢に関する保険給付、高齢任意加入被保険者、第四種被保険者、特別支給の老齢厚生年金、障害手当金、遺族厚生年金の中高齢の寡婦加算など）についても学習する。</p>
FL71	行動科学	4	<p>人間の行動を科学的・総合的・学際的に研究する学問として発展してきた行動科学は、いろいろな場面において、実践的活用がなされている。その研究領域は、個人的行動の特性、組織内の行動、社会的・経営的行動、さらに社会や文化にかかわる人間行動である。これらの人間行動に関する行動科学諸理論を概観し、その基本的考え</p>

			方とともに、その応用領域における理論とその成果を理解し、さらに人間行動研究のマネジメントにおける重要性を認識し、問題発見、問題解決に欠かせない人間的要素を考慮できる人間形成を目的とする。
HA57	高齢者心理学	2	<p>かつて老年期は、人生区分の最終段階であり、身体の老化とともに心理的衰退を見る時期とされていた。しかし、高齢社会を迎えている現在においては、あてはまらなくなっていると言ってもいいのではないか。</p> <p>本科目では、老年期における心理を幼児期から成人期までの発達段階での生き方を通して学んでいく。将来の自分の姿の投影として学ぶことで、より理解も深まる。</p>
FE36	高齢者の雇用問題	2	<p>高齢者をめぐる雇用の現状と、それに対する行政の施策や企業の雇用対策について学ぶとともに、雇用される側の就業形態の多様化の状況について学習する。特に少子・高齢社会における中高年の社会的役割の重要性を理解するとともに、雇用情勢の厳しい中高年労働市場において、中高年自身の能力開発の必要性や、長くなった高齢期における生きがいと就労とのかかわりについて、深く掘り下げる。</p>
HA55	高齢者の福祉	2	<p>高齢者を取り巻く環境は、自身の健康面でも、経済面でも、家族関係においても実に多様化してきている。そして、高齢者が生き生きと安定した老後を過ごすために何が必要なのか、ますます見えにくくなってきている。</p> <p>本科目では、高齢者が自立期、虚弱期、要介護期、ターミナル期を通して、安心して生活を送るために必要な援助とは何か。社会環境、保健医療、法制度、ケアサービスなど、高齢者を支える仕組みについて学習する。</p>
FV56	国民年金法	2	<p>国民年金法は、国民の老齢・障害・死亡に関して支給される全国民共通の基礎年金について定めた法律である。本科目では、被保険者関係（被</p>

			<p>保険者の種別ごとの適用の要件、資格の取得・喪失日、任意加入被保険者の資格の取得・喪失)、給付関係(各給付の支給要件、支給額、支給停止、失権)、保険料関係(保険料の額、免除、追納、前納等)が学習の中心となる。また、高齢化社会を背景とした、年金制度における国民年金の基本的な位置付けや厚生年金との関連を理解する。</p>
HA86	コトラーのマーケティング戦略	2	<p>不確実な政治と急速に変化する経済環境に直面する現代において、政府だけでなく、民間企業に対しても知的対応が求められている。</p> <p>本科目では、「マーケットシェアの拡大」や「強いブランドの開発」など、コトラーが提唱する8つの成長戦略について学習し、企業が長期的に持続可能な成長と繁栄を得るための方法について考察する。</p>
FV53	雇用保険法	2	<p>本科目では、「雇用保険の目的、適用事業」、失業者の生活の安定を図る「失業等給付」、求職活動を容易にするための「求職者給付」、再就職を援助する「就職促進給付」、教育訓練支援のための「教育訓練給付」、および「雇用安定事業等」などについて学習する。</p> <p>特に、被保険者の種類、可否、種類ごとの給付要件、給付額、手続きなどの理解は重要であり、雇用保険法の中心となる失業については、失業等給付(基本手当等)を受けるまでの一連の流れ(しくみ)を把握することが保険制度の全般的な理解につながる。</p>
<b>さ</b>			
HH25	時間活用術	2	<b>決定次第、掲載いたします。</b>
HA93	実践英語・リスニング	2	<p>使用テキストは、TOEIC®のリスニングセクションのスコアアップを目指す人向けに書かれている。したがって、本科目はテキストをしっかりと勉強することにより、TOEIC®問題に慣れるとともにリスニングセクション対策に役立てることが可能である。</p>

			<p>また、そうした勉強を通して、英語の基礎固めをしてビジネスにおいて応用が利くリスニング力、会話力、語彙力を培っていく。テキストの問題を多く解き、繰り返し解説を読み、重要なポイントを押さえ、最終的に TOEIC®テストへの高得点を目指す。</p>
HA94	実践英語・リーディング	2	<p>日常生活やビジネスの場で使われている英語表現を理解し、英語によるコミュニケーション能力の向上を目指す。特にテキストを通して TOEIC®の問題形式に慣れることと問題演習を通して、リーディング能力全般の向上を目指す。意味がわからない単語があっても想像しながら設問を解くことを心がけたい。その上で、解答・解説をしっかり読み、知らなかった語彙は文脈の中で覚え、文章の構造をじっくりと確認することが大切である。</p>
FD22	社会心理学	2	<p>心理学の研究分野の中でも、特に人の行動に影響を及ぼす対人関係や環境要因に着目したのが、社会心理学である。本科目では、社会心理学の歴史、目的と研究領域を示す「社会心理学の成立とその独自性」をはじめとして、各論である社会的知覚、対人認知、偏見、帰属、態度、説得的コミュニケーション、自己、対人関係、他人への攻撃と援助、人との関わり方としてコミュニケーションの種類と機能、集団とリーダーシップ、他人への影響力、流言・群集・流行などの集合現象、文化の影響について理解を深める。</p>
HA54	社会福祉入門	2	<p>近年における社会経済の激変に加えて、急速な少子高齢化は私たちの生活にいろいろな衝撃を与えている。こうした情勢の中で社会福祉の重要性はより鮮明になってきている。</p> <p>本科目では、社会福祉に関する基本的な考え方や歴史変遷、近年の変革を学ぶことを通して、私たちが主権者として、また社会福祉の利用者として、「これからの社会福祉」が発展していくために必要な知識を体系的に理解していく。</p>

FV59	社会保険に関する一般常識	2	<p>本科目では、社会保険全般について広く知識を持つことがねらいとなる。具体的には、社会保険の概要、沿革をはじめ、社会保険関係法（国民健康保険法、児童手当法、高齢者医療確保法、介護保険法、船員保険法、確定拠出年金法、確定給付企業年金法、社会保険労務士法など）、社会保険制度の共通（相違）事項、社会保険の管理運営など、厚生行政一般について広く学習する。国民健康保険法、高齢者医療確保法、船員保険法の三法令については、健康保険法と比較した場合に、それぞれの法令のもつ独自の・特徴的な規定を中心に理解を深める。</p>
HH34	社労士の基本を学ぶ	2	<b>決定次第、掲載いたします。</b>
HH08	自由が丘とブランディング	2	<p>自由が丘という街は、東京都の中では最も神奈川県寄りといえ、行政的には目黒区・世田谷区・大田区の区境に位置しており、決して恵まれた立地ではなかった。昭和の初めごろには農家が60戸程度というこの地域がなぜ、日本でも有数のオシャレな街となったのか。そこには、地元商店街やコミュニティの積極的な挑戦、徹底した広報戦略という継続的な努力だけではなく、地域の特性や文化を最大限に生かしたブランディング能力があった。この科目では、その街づくりの中心となった自由が丘商店街振興組合の取り組みを通じて地域マネジメントの重要性を学んでいく。</p>
FD20	生涯発達の心理学	2	<p>人間の心や行動の解明を、その発達のしくみと関連づけたものが、発達心理学である。</p> <p>本科目では、最近新たに発展してきた生涯発達心理学の視点を取り入れている。心の発達、認知の発達、ことばの獲得と発達、教育の過程、人格（パーソナリティ）の発達などの、発達心理学の基本をベースに、青年期の特質とそこでの対人関係と知的機能における発達の意味を考える「青年期の展開」、成長発達の過程において起こる危機と阻害の問題を考える「発達の危機と阻</p>



			害」、人間の心身発達の問題を問い直す「生涯発達心理学の課題」について学習する。
HH17	商業簿記入門	2	決定次第、掲載いたします。
HA88	初級メンタルヘルス・マネジメント	2	<p>職場におけるメンタルヘルス対策は、人事担当者、マネジャー、メンバーがそれぞれの役割を認識し、メンタルヘルスの正しい知識を身につけておくことが重要である。</p> <p>本科目では、主に一般社員を対象として、自らのストレスの状況・状態を把握してケアを行い、必要であれば助けを求めることができることを目標としている。</p>
HH23	情報分析力を鍛える	2	決定次第、掲載いたします。
HA87	スティーブ・ジョブズのイノベーション	2	<p>56歳という若さでこの世を去ったスティーブ・ジョブズは多くの者が知るアップル社の創業者のひとりである。紆余曲折を経てアップル社のCEOとなり、斬新な発想や行動力で世界の音楽業界や携帯電話業界を大きく変えていったことは誰もが知るところである。</p> <p>本科目では、「ジョブズならどうするか」をキーワードに、自らの仕事や生き方などを変革し、行動していくために必要となる考え方をジョブズの視点を通じて理解していく。</p>
HH18	税理士の仕事&税理士試験入門	2	決定次第、掲載いたします。
HA98	税理士のための簿記論 I	2	<p>簿記は暗記する科目ではなく、考える科目である。単に計算手法を学ぶのではなく、すべての取引を複式簿記のルールに基づき、各論点についてあるべき結論を導出するための数字の動かし方(仕訳の仕方)を理解し、使いこなせることが必要である。</p> <p>本科目では、株式会社の基本的な取引を内容とする簿記処理を体系的に理解できるようになることを目指す。</p>
HA99	税理士のための簿記論 II	2	<p>簿記は企業という経済主体が行う経済活動を貨幣額に基づいて記録、計算し報告する技法をただ学ぶのではなく、すべての取引を複式簿記のルールに基づき、各論点についてあるべき結</p>



			<p>論を導出するための数字の動かし方（仕訳の仕方）を理解し、使いこなせる能力が必要である。</p> <p>本科目では、株式会社の基本的な取引を内容とする簿記処理を体系的に理解できるようになることを目指す。</p>
HH01	税理士のための簿記論Ⅲ	2	<p>簿記は企業という経済主体が行う経済活動を貨幣額に基づいて記録、計算し報告する技法をただ学ぶのではなく、すべての取引を複式簿記のルールに基づき、各論点についてあるべき結論を導出するための数字の動かし方（仕訳の仕方）を理解し、使いこなせる能力が必要である。</p> <p>本科目では、株式会社の多様な取引を体系的に理解し、会計処理ができるようになることを目指す。</p>
HH02	税理士のための簿記論Ⅳ	2	<p>簿記は暗記や単に計算手法を学ぶのではなく、すべての取引を複式簿記のルールに基づき、各論点についてあるべき結論を導出するための数字の動かし方（仕訳の仕方）を理解し、使いこなせることが必要である。</p> <p>本科目では、株式会社の基本的な取引を内容とする簿記処理を体系的に理解できるようになることを目指す。</p>
HH03	税理士のための財務諸表論Ⅰ	2	<p>本科目の目的は、財務諸表論を学習し、企業の財務データを分析し、理解する力を身に付けること、また、財務諸表を作成する基礎知識を得ることになる。財務諸表論は、範囲が広く膨大な学習が必要になるが、HH03～HH07（税理士のための財務諸表論Ⅰ～Ⅴ）を学習することで、全範囲の基礎学習が完結する。簿記の基礎知識が必要なため、「税理士のための簿記論」と同時に履修するか、「税理士のための簿記論」を先に履修することを推奨する。</p>
HH04	税理士のための財務諸表論Ⅱ	2	<p>本科目の目的は、財務諸表論を学習し、企業の財務データを分析し、理解する力を身に付けること、また、財務諸表を作成する基礎知識を得ることになる。財務諸表論は、範囲が広く膨大な学</p>

			<p>習が必要になるが、HH03～HH07（税理士のための財務諸表論Ⅰ～Ⅴ）を学習することで、全範囲の基礎学習が完結する。簿記の基礎知識が必要なため、「税理士のための簿記論」と同時に履修するか、「税理士のための簿記論」を先に履修することを推奨する。</p> <p>*HH03（税理士のための財務諸表論Ⅰ）からの継続授業となる。</p>
HH05	税理士のための財務諸表論Ⅲ	2	<p>本科目の目的は、財務諸表論を学習し、企業の財務データを分析し、理解する力を身に付けること、また、財務諸表を作成する基礎知識を得ることになる。財務諸表論は、範囲が広く膨大な学習が必要になるが、HH03～HH07（税理士のための財務諸表論Ⅰ～Ⅴ）を学習することで、全範囲の基礎学習が完結する。簿記の基礎知識が必要なため、「税理士のための簿記論」と同時に履修するか、「税理士のための簿記論」を先に履修することを推奨する。</p> <p>*HH04（税理士のための財務諸表論Ⅱ）からの継続授業となる。</p>
HH06	税理士のための財務諸表論Ⅳ	2	<p>本科目の目的は、財務諸表論を学習し、企業の財務データを分析し、理解する力を身に付けること、また、財務諸表を作成する基礎知識を得ることになる。財務諸表論は、範囲が広く膨大な学習が必要になるが、HH03～HH07（税理士のための財務諸表論Ⅰ～Ⅴ）を学習することで、全範囲の基礎学習が完結する。簿記の基礎知識が必要なため、「税理士のための簿記論」と同時に履修するか、「税理士のための簿記論」を先に履修することを推奨する。</p> <p>*HH05（税理士のための財務諸表論Ⅲ）からの継続授業となる。</p>
HH07	税理士のための財務諸表論Ⅴ	2	<p>本科目の目的は、財務諸表論を学習し、企業の財務データを分析し、理解する力を身に付けること、また、財務諸表を作成する基礎知識を得ることになる。財務諸表論は、範囲が広く膨大な学</p>

			<p>習が必要になるが、HH03～HH07（税理士のための財務諸表論Ⅰ～Ⅴ）を学習することで、全範囲の基礎学習が完結する。簿記の基礎知識が必要なため、「税理士のための簿記論」と同時に履修するか、「税理士のための簿記論」を先に履修することを推奨する。</p> <p>*HH06（税理士のための財務諸表論Ⅳ）からの継続授業となる。</p>
FD42	説得・交渉力を高める	2	<p>本科目では、「論理的に思考し、表現する力」を基本にした説得力と交渉力を、さまざまなケーススタディを通して学習する。説得・交渉力の必要性、ロジカル・ネゴシエーションの手法、交渉の基本パターンと合理的な説得の技法、説得・交渉における戦略と戦術、交渉力を高める情報収集と意思決定の方法について、理解を深める。</p>
HH14	説得の心理学	2	<p><b>決定次第、掲載いたします。</b></p>
HB03	組織のマネジメント	4	<p>組織のあり方が大きく変貌し、組織と個人の関係のあり方も大きく変化しつつあるなかで、組織に関する理解を深め、その対応について考えることが必要となっている。</p> <p>本科目では、企業における経営組織論の基本的な考え方となる、動機づけやリーダーシップなど、組織メンバーに焦点をあてた「ミクロ・アプローチ」、そして組織の構造、形態、文化など組織そのものに焦点をあてた「マクロ・アプローチ」に基づいて学習する。</p>
HA29	租税法入門	2	<p>租税に関する基本的な考え方や原則を理解しておくことは、個別の税法を学習するにあたって極めて有効である。</p> <p>本科目では、まず、租税の特徴と種類、租税の根拠や租税法主義など、租税に関する基本的な考え方と原則について学習する。次いで、個人への課税と企業への課税に分けて、その基本的な考え方と仕組み、専門用語について解説する。さらに、申告や納税などの手続面についても学習し、租税の全体像を概観する。</p>

た			
HH21	伝える力を伸ばす	2	決定次第、掲載いたします。
HH29	ディズニーに学ぶ心くぼりの技法	2	決定次第、掲載いたします。
HA75	ドラッカーに学ぶマネジメント	2	<p>ドラッカー (Peter F. Drucker:1909-2005) が述べている「マネジメントの基本と原則」は、現代社会においても組織をマネジメントする上で、基本とすべき考え方と言える。</p> <p>本科目では、ドラッカーの著書『マネジメント:エッセンシャル版』を紐解きながら、自らの国、経済、社会、技術、市場、組織体、労働者が直面する課題は何か、そしてそれに適用していくマネジメントについて、ドラッカーが示している基本と原則とはどのような内容かなどを学習する。</p>
な			
FD21	人間関係を学ぶ心理学	2	<p>本科目は、心理学の研究分野の中でも、特に人間関係に関わる事柄を扱う。人間関係の基礎としてパーソナリティ、人間関係を動かすものとして動機づけとフラストレーション、そして、発達段階に応じた人間関係の発達、人間関係の始まりとして「自己」や「対人認知」、人間関係の展開として「態度」や「援助」、職場と社会の人間関係、人間関係の障害と改善、および治療について理解を深める。</p>
は			
HA72	ビジネス対話の技術	2	<p>各人それぞれの背景のなかで生まれてきた我々は、他人と全く同じ考えを持っていることはありえない。様々な人間関係や場面の中で人とぶつかりあい、葛藤と軋轢を重ねながらも、これらを乗り越えていくことが求められている。</p> <p>本科目では、ビジネスの場において win-win の関係をつくり、成果を上げていくための協調的なコミュニケーションの方法を理解していく。</p>

HA58	秘書実務Ⅰ	2	<p>業務が殺到する管理者にとって、秘書の存在は非常に大きく、その役割を果たすためにさまざまな能力を身につけなくてはならない。</p> <p>本科目では、秘書としての基本的な「心構え」「役割」「業務」とともに、仕事に関わるさまざまな「知識」を中心とした基礎的な点を学んでいく。</p>
HA59	秘書実務Ⅱ	2	<p>秘書は仕事柄、実に多くの人と接する機会があるだけでなく、上司やあるいは企業の印象にも結びつく大切なポジションにいるのである。</p> <p>本科目では、秘書としての必要な「マナー」「接遇（もてなし）」の理解を高めるとともに、具体的な「技能」を学んでいく。</p>
FS73	福祉住環境の考え方と実践	2	<p>少子化と相まって世界でも例を見ない高齢者の多い国へと変化を遂げているわが国において、不便や不自由を解消するために、安全で安心できる住環境等（住宅内に限ったことではない）の社会環境を整備することは、極めて重要となっている。</p> <p>本科目では、福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識について理解を深め、高齢者や障害者のための住環境の整備にあたって、より安全・安心・快適で自立した生活を送れるよう、その基本技術を学習する。</p>
HA56	福祉心理学	2	<p>福祉とは「しあわせ」という言葉に置き換えることができる。その「しあわせ」とは多くは心の問題であり、心の有り様の問題である。</p> <p>本科目では、人間の心の有り様を考えることに加え、人が安心して生きる社会を構築するという新たな福祉の概念を理解していく。また、福祉を「補償」から「予防・保健」へ、高齢社会を「ネガティブな認識」から「豊かさの創造」へ、という新たな考え方についても学習する。</p>
HH16	簿記初級	2	決定次第、掲載いたします。
HH19	簿記と財務諸表の知識	2	決定次第、掲載いたします。
ま			

HA77	マーケティングの基本	2	マーケティングの考え方は、1950年代に日本に紹介され、社会の様々な場面に浸透してきた。本科目では、マーケティングをはじめて学ぶ方、基本から学び直したい方に向け、マーケティングが世の中でどのような役割を果たしているのかを理解し、マーケティングを活用するための理論を習得することを目指す。
HH28	モチベーションアップ	2	決定次第、掲載いたします。
HH22	問題発見・解決力を伸ばす	2	決定次第、掲載いたします。
ら			
FV51	労働安全衛生法	2	労働安全衛生法は、安全衛生確保のための総合的な法制として立法化されたもので、労働災害の防止などによる労働者の安全と健康の確保とともに、さらに快適な職場環境の形成を促進することを目的としている。本科目の学習では、これらの目的を達成するために、事業者には課せられている事業場内や作業場所の安全衛生管理体制に関する措置、危険な機械や有害な化学物質の製造や流通段階での規制、健康の保持増進を図るための措置などの理解を深める。
FV50	労働基準法	2	労働基準法は、他の社労士関連法令科目が「保険のしくみ」をもとに構成されているのに対し、「労働者保護の基本法」として構成されている。すなわち、国が労働条件の最低基準を提示し、この基準を下回る使用者に対して罰則を適用し、労働者を保護する“取締法”的内容となっている。 本科目では、労働契約関係、賃金関係、労働時間、休憩、休日および年次有給休暇関係、年少者関係、女性関係、就業規則関係などの規定において、労働者がどのように保護されているか、その原則と例外を理解する。
FV52	労働者災害補償保険法	2	労働者災害補償保険法は、労働者の業務災害について、事業主の災害補償負担の緩和と、労働者に対する迅速かつ公平な保護を確保することを目的として制定されたものである。

			<p>本科目では、保険給付ごとに、支給要件、支給内容（給付基礎日額含む）、支給調整、時効などについて整理し理解する。また、“特別支給金” “特別加入者”などの労災保険独自のしくみ、労災保険適用の範囲や「業務災害」「通勤災害」認定の基準なども、あわせて理解を深める。</p>
FV54	労働保険徴収法	2	<p>労働保険徴収法は、労働者災害補償保険と雇用保険の適用・徴収事務の合理化・簡素化により、事業主の事業負担の軽減を図ることを目的として制定されている。したがって、両者の保険料徴収については、この労働保険徴収法でまとめて規定されている。</p> <p>本科目では、「保険関係の成立及び消滅と労働保険の適用」「労働保険料の具体的な計算」「概算保険料・確定保険料の申告・納付手続き」「印紙保険料」「労働保険事務組合」「不服申し立て」などについて学習する。</p>
FV58	労務管理その他の労働に関する一般常識	2	<p>企業経営において人的資源の活用は重要であり、そのためには労務管理全般についての実務的な知識が必要となる。</p> <p>本科目では、「労働関係法規」「労務管理」「労働経済」について広く学習する。「労働関係法規」については、雇用関係法規、賃金関係法規、労使関係法規、その他の関係法規を中心に、「労務管理」については、雇用関係管理、賃金関係管理、人事・労務管理とこれらの項目に関連する労働時間、賃金関係等を中心に、「労働経済関係」ではデータを中心に理解を深める。</p>